

IP ネットワークシステム委員会

概要・募集内容

ICT 分野の市場・技術動向を把握して、ネットワークの役割やビジネス推進のための課題等を検討しています。また、ネットワーク機器の省電力化に関する技術・標準化動向を把握して、世界発の省エネ評価基準等を策定しています。ICT 分野の最新動向やネットワーク機器の省電力化に興味があり、参加している委員と連携して最新動向を検討する他、ネットワーク機器の省エネ評価基準等を新規に検討する意欲のあるメンバーを募集致します。

活動状況

<2020 年度の活動概要>

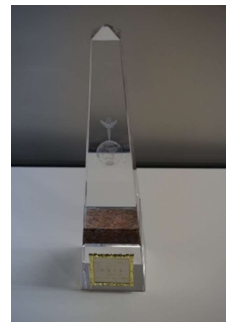
- (1) ICT 分野の動向把握として、外部講師によるセミナー「SDGs の本質をふまえ、これからの事業を構想する」に加え、「ICT を活用した働き方改革の動向、QOL 維持・向上に向けた ICT の役割、SDGs 起点で考えるローカル 5G、IoT におけるネットワークの動向」を検討して、その成果の一部をオンラインセミナーの開催を通じて、会員に情報共有しました。
- (2) ネットワーク機器の省エネ評価基準の策定として、DWDM 装置(200Gbps)の省エネ基準値見直し検討を実施し、その検討結果を「ICT 分野におけるエコロジーガイドライン第 9 版」に反映しました。



オンラインセミナーの様子

<2021 年度の活動予定>

- (1) ICT 分野の最新動向として、「①スマートシティの動向、②DX 市場におけるネットワークインフラの動向、③ネットワークにおけるカーボンニュートラル実現への取組み検討 I、④IoMT の動向と ICT の役割」に関する調査レポートを作成します。そして、会員対象のセミナーを開催して、情報共有と意見交換を実施します。
- (2) ネットワーク機器の省電力化活動として、第 5 世代移動体通信システム(5G)である「5G 基地局装置」の省エネ評価基準および消費電力の測定方法等の検討を実施して、「ICT 分野におけるエコロジーガイドライン」の改訂に反映させます。
- (3) オンラインセミナー「ICT 分野における最新動向」他を開催します。



「エコ ICT AWARD 2017」最優秀賞受賞

参加のポイント(参加メリット)

ICT 分野の最新動向を把握でき、その成果の一部をオンラインセミナーの開催を通じて、自社の関係者に情報共有できます。また、ネットワーク機器の省エネ活動を通じて、日本の ICT 装置の省エネ評価基準であり、通信事業者等の省エネ装置の調達基準のベースとなる「ICT 分野におけるエコロジーガイドライン」の最新版を把握できる等、自社のビジネス推進上の有益な情報が入手できます。是非、ご参加をご検討下さい。

IP ネットワークシステム委員会

委員会社：NEC プラットフォームズ(株)、沖電気工業(株)、日本電気(株)、富士通(株)
 設立：2004年4月(従来のデータ通信技術委員会を改称)
 年会費：8万円
 ※ただし、期中の会合へのオブザーバ参加(無償)も可能
 お問い合わせ先：ICT 基盤部 多賀谷 (y-tagaya@ciaj.or.jp)